



学校だより

# 清色の風

～チャレンジ入来っ子～

薩摩川内市入来小学校

児童数100名(令和6年11月21日現在)

☎ 44-2062 FAX 44-2103

入来小ホームページ・ブログ

<http://www.edu.satsumasendai.jp/iriki-e>

## 子供一人一人のよさや可能性を生かす

校長 川邊 浩幸

近年、小学校をはじめ特別支援学級の数が急速に増加しています。それは、障害がある子供が増えていくというわけではなく、特別支援教育への理解が年々深まってきていると感じます。

すなわち、障害を個々の困り感やつまずき、あるいは特性と受け止め、できるだけ早くその子に合った多様で柔軟な仕組みによる教育を行うことで、将来にわたってより有意義で幸せな人生を送れるようにしたいと思われる保護者の方々が増えてきたからだと考えられます。

子供が自分に合った環境で楽しく学習し、自分の得意なことや持っている能力を伸ばし、満足感や達成感を味わえるようにすることは、成長の過程においてとても大事なことです。ただ単に同じ学年の多くの友達と同じ教室の中で一緒に過ごしているというのではない。一人一人のニーズに応じたカリキュラムや課題、教材・教具で、より自分のことを理解してくれる先生と学ぶことで、もっと多くのことができるようになったり、上達したりします。そして、認められ褒められることで、自信をもって明るく生き生きと生活でき、自尊感情も高められます。

一流のプロスポーツ選手やアーティスト、研究者や有名な芸能人の中にも、発達障害であることを公表している方々がいます。誰にでも得意なことと苦手なことがあるように、障害があってもそれを自覚し、周りのサポートを受けながら、目標に向かって自分のよさや持ち味を存分に発揮することができる。そうすれば国内はもちろん海外でも活躍できる可能性が広がるということでしょう。いずれは、障害のある人が、自立や社会参加を見据えて、「〇〇さえ配慮してもらえれば、あとは自分でできます。」などと自分から申請できるようになることが望まれます。

さて、11月6日(水)の南日本新聞の特集記事「かわる学びや@鹿児島 特別支援教育の今」で、通級指導教室の様子が紹介されていました。本校でも週1回一人当たり2時間、自立活動(学習や生活上の困難を克服するための特別な指導)の授業を受けている子供がいます。週1回ですが、子供たちの変容や成長を感じます。本来は保護者の送迎により、その時間だけ通級指導教室のある他校へ通うことなのですが、今年度本市では、指導者側が各学校を訪問することが可能になって、保護者の送迎の負担がありません。

特別支援教育を円滑に進めていくためには、子供の家族や親族、友達やその保護者、そして、地域住民及び関係機関など、周りで支える人々の理解と協力が必要です。今後ともどの子供にも公平に接し、温かく見守っていただけるとありがたいです。

本校では、全職員が情報共有のもと、適切な声掛けや見守り、学習・生活支援、環境整備等を行ってまいります。さらに、「インクルーシブ教育」が目指す一人一人の多様性や違いを認め合える共生社会の形成も踏まえ、家庭、地域、関係機関等と連携して教育の一層の充実を図っていきます。



【 通級指導教室視察の様子 】



【自立活動：栽培活動(畑の畝たて)】



【特別支援学校の教諭を招いた職員研修】

# 皆様のご来校ありがとうございました～地域が育む「かごしまの教育」県民週間～

## 【 NTTドコモスマホ・ネット安全教室 】



オンラインによるNTTドコモの担当の方の指導で、インターネットによる会話やSNSのリスクについて、具体的な事例をもとに6年生の学級で話し合うことができました。家庭のルールについて確認をお願いします。

## 【 カンガルー事業 命の授業 】



「カンガルー事業」で5・6年生が助産師の方に、男女の体の特徴、人形の赤ちゃんを抱く体験や妊婦体験等を指導していただきました。今回の学習を生かして、自他の命を大切にできる人に育てほしいです。

## 【 「気付いてあげよう、友達の困りごと」授業 】



社会福祉課の方に来ていただき、市内でも多くのヤングケアラーやネットトラブルの相談があることと、未然防止や近くの人への相談が大事だと教えてくださいました。参加した4～6年生は真剣に聞いていました。

## 【 ジュニア歴史ガイド 】



4年生の子供たちが、3年生や保護者の方々に、武家屋敷群の史跡のガイドをしました。これまで教室でたくさん練習してきました。当日はどの子も自分のセリフを覚えて堂々と説明ができて、大変立派でした。

## 【 薩摩川内元気塾 吹奏楽鑑賞 】



よしだポップスオーケストラの皆さんの吹奏楽演奏を全校で鑑賞しました。アニメソングや最近のヒット曲では、みんなで歌ったり踊ったりと大いに楽しみました。素晴らしい演奏にみんな元気をもらいました。

## 12月の主な行事予定

- 2日(月) 人権週間 家庭学習強調週間
- 4日(水) クラストイム 学級PTA
- 5日(木) 人権集会(全学年, 3校時)
- 7日(土) 県PTA大会・活動委囀公開(枕崎市)
- 10日(火) 学校運営協議会(9:30~11:30)
- 12日(木) 移動図書
- 14日(土) 土曜授業 持久走大会(9:25~11:00)
- 16日(月) 持久走大会予備日
- 24日(火) 終業式 大掃除 集団下校
- 25日(水) ~1/7(火) 冬休み

## 川薩法人会女性部会より雑巾の贈呈

川薩法人会女性部会の皆さんから、手作りの雑巾30枚が贈呈されました。11月6日(水)の児童集会の時間に、贈呈式を行いました。代表の6年生が、「学校をきれいにします。」とお礼の言葉を伝えました。各学級に配布をして掃除等で活用いたします。ありがとうございました。



## えび・かに放流

11月3日(日)にえび・かに放流が、朝陽の舟越橋下で行われました。子供10人、大人13人が参加し、一人一人バケツに入れたえびやかにを川に放流しました。初めて生きたえびやかにを触る子もいて、「楽しかった」と喜んでいました。準備して下さった平木場一夫さんありがとうございました。

